

AFJ 日本農業経営大学校 イノベーター養成アカデミー 第三期生（2026 年 4 月入学）の出願受付を開始 ～食農領域で新規事業開発、起業を目指す人のためのビジネススクール～

一般社団法人アグリフューチャージャパン（理事長：合瀬 宏毅、東京都港区）の運営する AFJ 日本農業経営大学校は、イノベーター養成アカデミー（以下、本アカデミー）における第三期生（2026 年 4 月入学）の出願受付を開始しました。



本アカデミーは、起業・新規事業開発に挑戦する社会人のための人材育成プログラムです。現役の起業家・コンサルタントによるメンタリングに加え、農業界・産業界・学界の専門家が個別に伴走支援を行います。AFJ が有する 200 以上の会員・団体の協力の元、これまでにない新たな価値を協創し、社会実装を目指します。

従来の農業教育の枠を超え、食農バリューチェーンの変革へ

日本の食農業界が抱える課題は、農業生産の担い手不足や高齢化といった現場の問題にとどまらず、流通構造、商慣行、需給調整、データ活用の遅れなど、食農バリューチェーン全体にまたがる構造課題として存在しています。だからこそ、環境変化や地域課題などを起点に「課題を機会へ転換する」発想で、産業全体の設計や仕組みそのものを更新していく必要があります。

本アカデミーは、こうした背景を踏まえ、IT・DX をはじめとする異業種の知見を現場と正しく接続し、社会実装可能なビジネスを生み出すための、食農領域に特化した独自カリキュラムを設計しています。業界未経験者であっても、AFJ のネットワークを活用した対話と検証を通じて、構想を机上で終わらせず、持続可能な事業計画へと具体化できるよう、最適な学習と環境を提供します。

<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：石橋
TEL：03-5781-3751 E-mail：admission@afj.or.jp



AgriFuture Japan
挑む人に、全力。

■ 募集要項

募集対象者	・ アグリビジネスにおける価値創造と課題解決に挑む「志」と「意欲」を持つ者 ・ 学士課程修了程度の学力（理解力、思考力）とコミュニケーション力を持つ者
出願資格	① 学士以上の学位を有する者（取得見込者を含む） ② 短期大学士の学位または専門士・準学士の称号を取得し、フルタイム勤務または自営業で通算 2 年以上の社会人経験を有する者 ③ 高等学校を卒業し、フルタイム勤務または自営業で通算 4 年以上の社会人経験を有する者
標準修業年限	1 年 ※最大 3 年
最大収容人数	30 名
入学時期	2026 年 4 月入学
校舎	品川本校（東京都港区港南 2 丁目 10 番 13 号 農林中央金庫品川研修センター5 階）
試験内容	一次試験：書類審査（小論文） 二次試験：オンライン面接
受験料	5,000 円（税込）
学費	1,000,000 円（税込）

■ 出願受付期間および試験日程

出願・一次試験*1 （書類審査）	一次試験 合否通知日	二次試験 （面接）	二次試験 合否通知日
2025 年 12 月 8 日(月) ～12 月 26 日(金)	2026 年 1 月 16 日(金)	2026 年 1 月 24 日(土)	2026 年 1 月 30 日(金)

[注]*1 入学願書および小論文をご提出いただくと共に、指定の口座に受験料をお振込みいただきます。
出願書類等の詳細については、ホームページにて公開している「募集要項」をご確認ください。

■ 奨学金・各種制度

<特待生制度>

入学試験において特待生として合格した場合、学費（100 万円）の全額または半額を免除します。

特待生 A：学費全額免除（最大 3 名）

特待生 B：学費半額免除（最大 5 名）

<活動費助成制度>

在学中の実地調査や仮説検証等の活動に対し、費用（最大 40 万円）を助成します。

本制度は全学生が対象です。

■ 一般社団法人アグリフューチャージャパン (<https://www.afj.or.jp>)

所在地：東京都港区港南 2-10-13 農林中央金庫品川研修センター5 階

理事長：合瀬 宏毅（元 日本放送協会 解説委員室 解説副委員長）

設立：2012 年 2 月

会員数：205 会員（2025 年 10 月 31 日現在）

事業内容：AFJ 日本農業経営大学校の運営、農業分野における調査・研究等

■ AFJ 日本農業経営大学校について

次世代の農業経営者を育成することを目的に、『日本農業経営大学校』の名で 2013 年 4 月に開校。

農業を取り巻く環境や教育ニーズの変化に対応していくため、新たに「農業を変革する人材の育成」、「農業界全体の経営力の底上げ」というミッションのもと、教育内容の見直しを実施。2023 年度より AFJ（AgriFuture Japan）を冠した『AFJ 日本農業経営大学校』と名称を変更し、新たな教育課程を提供開始。

『AFJ 日本農業経営大学校 イノベーター養成アカデミー』 (<https://www.afj.or.jp/jaiam/innovator/>)

アグリビジネス領域で新たな価値の創出や課題解決に取り組みたい人材に向けた実践中心のカリキュラムを提供するアカデミー。アイデア創出から仮説検証、計画策定を最短 1 年で行う。

『AFJ 日本農業経営大学校 オンラインスクール』 (<https://www.afj.or.jp/jaiam/onlineschool/>)

就農年数や経営段階によって必要となってくる学びやスキル、解決したい課題に合わせた講座を提供。オンライン中心の受講スタイルで、仕事との両立が可能である点が特徴。

